

「新北海道スタイル」安心宣言



北海道行動援護従業者養成研修において
「7つプラス1の習慣化」に取り組めます

社会福祉法人 はるにれの里
 行動援護従業者養成研修事務局

1

1. 講師、スタッフのマスク着用や手洗い等に取り組めます



- ・手洗い、マスク、咳エチケットの励行
- ・演習時のフェイスシールド、プラスチック手袋の活用

◎受講者の皆様にも、同様のご協力をお願いします

2

2. 講師、スタッフの健康管理を徹底します



- ・ 研修当日朝の健康チェックの徹底
 - ・ 研修会場入室時の検温
- ◎受講者の皆様にも、同様のご協力をお願いします

3

3. 研修会場内の換気を行います



- ・ 最低30分に1回、もしくは常時の外窓の開放による換気の実施

4

4. 研修会場内の消毒を行います



- ・ 手指用アルコール消毒液の設置
- ・ 物品用アルコール除菌スプレー、アルコール除菌シートの設置
- ・ 共用物品等の定期的な消毒の実施

◎受講者の皆様にも、同様のご協力をお願いします

5

5. 人と人との接触機会を減らす取り組みをすすめます



- ・ 受付前などのフットプリント提示
- ・ 長机の1人1台割当によるソーシャルディスタンス
- ・ ロールプレイ演習の分散実施
- ・ 演習時のエアロールプレイによる対人接触回避
- ・ 昼食場所の分散協力要請

◎受講者の皆様にも、同様のご協力をお願いします

6

6. 受講者の皆様にも咳エチケットや手洗いを お願いします



- ・会場内でのマスク着用
- ・演習時等の声量のコントロール
- ・休憩時の会場内での私的会話制限

- ◎受講者の皆様には、体調管理にご留意ください
- ◎研修期間中の体調不良時は、スタッフにお申し出ください

7

7. 会場内掲示やホームページなどを活用し取組 を受講者の皆様に積極的にお知らせします



- ・会場内での掲示、スライド投影、アナウンス
- ・ホームページでの情報周知

はるにれの里 行動援護 で検索 🔍

8

プラス1. 北海道コロナ通知システムを導入し、QRコードを掲示します



- ・受講者への書面での説明、QRコードの提示
- ・会場内でのQRコードの掲示

9

北海道コロナ通知システム メールアドレス ご登録のお願い

北海道コロナ通知システムとは？

「北海道コロナ通知システム」は皆様が施設利用やイベント参加の際、QRコードからEメールアドレスを登録いただくと、同日に同一施設を利用した方の中から感染者が確認された場合、北海道からEメールでお知らせするものです。

取得情報について

- 登録日時、場所、メールアドレスのみ取得します。
- 感染拡大防止のみ利用し、60日を経過した時点で、速やかに削除いたします。
- 氏名・住所・電話番号・行動履歴(位置情報等)は一切取得いたしません。

※詳細はご登録の際にご利用規約をご確認ください。

北海道

※QRコードは株式会社アンシーウェブの商標登録です。
協力: クリプトソフトウェア・メデア株式会社, NowApps(実行委員会)

QRコードは
研修会場にて
公開いたします

社会福祉法人はるに
れの里令和2年度第
1回行動援護従業者
養成研修

10



社会福祉法人 はるにれの里
行動援護従業者養成研修事務局

11

研修時の感染予防の 取り組みについて

令和2年度第2回行動援護従業者研修

令和2年 9月23日・24日

10月14日・15日

令和2年度第3回行動援護従業者研修

令和2年12月16日・17日

令和3年 1月 6日・ 7日

12

「7つのポイントプラス1」に即した研修運営を行います



マスク着用・
手洗いを徹底します



健康管理を
徹底します



こまめに換気します



消毒・洗浄します



一定の距離を
とっています



お客さまへ咳エチケット・
手洗いをお願いします



取組を
お知らせします



北海道コロナ通知
システムを活用します

「北海道スタイル」はじめよう。

13

講師、運営スタッフは、日常における体調管理に努め、
手洗い実施徹底、アルコールによる手指消毒を励行します。
受講者の皆様にも、同様の取り組みへのご協力をお願いいた
します。

14

●受講当日の朝の検温、健康観察について

- 受講当日の体調をご確認の上、お越しいただきますようお願いいたします。
必ず当日朝に検温していただき、**発熱・咳等の症状**がみられる方は
080-3800-4761（研修事務局）まで事前にご連絡ください。
- 会場入室前にも、非接触型体温計による検温を実施いたします。
37.5℃以上の発熱がある時は、受講を見合わせていただく場合があります。
- 入室検温時は、前の方と十分な間隔を確保する、時間をずらすなど、密にならぬようお願いいたします。
- 受講中に体調の変化を感じられた場合は、無理をなさらずに早めにお申し出ください。

15

●講義・演習時の留意点について

- 会場は、最低30分に1回窓を開ける、もしくは常時開けておく等の方法で換気をおこないます。つきましては、細かな室温調節が出来にくい状況も考えられますので、衣服での調整が行えるようご準備をお願いいたします。
- 講義の際は、長机1台に受講者1名のスクール形式で、受講者同士の距離をとって離れてお座りください。
- **マスクをご持参**いただき、会場内では基本的にマスクを着用ください。マスクの長時間の着用が難しい、マスク着用によって体調不良を感じられる等の場合には、スタッフにご相談ください。
- マスクの着用や手洗いの実施等ご自身での感染予防にも努めていただくようお願いいたします。

16

- 演習時のグループワークの際は、少人数（3～4名）のグループで距離を保って座っていただき、必要に応じて、フェイスシールド及びゴム手袋を装着いただく場合がございます。スタッフの指示に従ってください。用具類はこちらで用意いたします。
- 手指消毒用に高濃度エタノール液を会場内に設置いたしますので、こまめな消毒をお願いいたします。
- 共有する物品および接触部位についてはスタッフが定期的に消毒を行いますが、受講者の皆様にもご協力をお願いいたします。

17

●休憩・昼食時の留意点について

- 休憩時は、会場内での受講者同士の私的会話は極力お控えください。
- 昼食時は、ご持参いただいた食事を会場内で食べていただくこともできますが、近隣にレストラン等もございますので、分散して頂きますよう、ご協力をお願いします。

18

●北海道コロナ通知システムについて

- 受講者の方には、なるべく通知システム登録のご協力をお願いします
- 研修会場にてQRコードを掲示しますので、各自スマートフォン等にて読み込みを行い、ご自身のメールアドレスを登録します
- 本研修に係わってのコロナ感染が生じた場合には、登録のメールアドレスにその旨の通知がされます

19

新型コロナウイルスの影響により支障等が生じた場合について、
都度、北海道障がい者保健福祉課 と当研修事務局により検討します。
ご質問、疑義等がありましたら、スタッフにご相談ください。

20